

内容 ~ 1. はじめに 2. 工事の進捗状況 3. 希少種の移植を実施しています
4. パーキングエリア予定地にラリー車が登場！



写真：牛倉地区の県道豊川新城線を新東名の工事に伴い、迂回道路に切替えました。今後、切替え前の県道の箇所に、アーチカルバートと呼ばれるトンネルと同じような円形の構造物を作っていきます。アーチカルバートの完成までの2年弱の間、この迂回道路を通っていただくことになります。ご不便をおかけいたしますが、ご協力をお願いいたします。

1. はじめに

中日本高速道路株式会社豊川工事事務所新城東工事区の工事長の藤岡でございます。

大変暑かった夏も、ようやく秋らしい季節となりました。あまりの猛暑で、現場での立会中ちょっとクラっとした場面もありました。皆様は体調を崩されたりすることはなかったでしょうか。

さて、しばらく期間が空いてしまいましたが、「新東名 新城東地区 NEWS」第 10 号をお届けいたします。

2. 工事の進捗状況

牛倉地区: 県道布里新城線が完成しました。



須長地区: 名高田高架橋の橋脚が5基完成し、5基の橋脚に着手いたしました。



大宮～八束穂地区: インターチェンジ付近の土工・橋梁工事を発注いたしました。現在、工事計画を検討しております。計画が決まり次第、工事の説明会を実施いたします。



インターチェンジ橋の完成予想図

有海地区: 豊川橋の橋脚工事を発注いたしました。工事説明会を実施後、工事に着手する予定です。



豊川橋の完成予想図

3. 希少種の移植を実施しています

新東名の事業用地内に生息する希少種を牛倉自治会のご協力いただき、6月にパーキングエリア予定地近くに移植を行いました。おかげさまで夏の猛暑も乗り切り、無事根付いたようです。

今後も希少植物を見つけ次第移植していく予定です。



コクランの移植状況

4. パーキングエリア予定地にラリー車が登場！

9月25・26日に新城ラリーが開催されました。ラリーコースへの移動に川上林道を使用するのですが、一部集落を通過することから、安全のためパーキングエリア予定地内の工事用道路を通っていただくことになりました。

両日、延べ300台のラリー車が安全運転で通過し、事故もなく無事終了いたしました。



パーキングエリア予定地を通過するラリー車